

令和3年度 愛媛産業安全衛生大会

# 我が社の安全衛生活動

2021年10月5日

PHC株式会社 松山地区



Healthcare with Precision

PHC株式会社

2021年10月5日

1. 会社概況
2. 安全衛生活動
3. 健康活動
4. その他活動
5. 最後に



PHC株式会社 松山地区  
地区長(総括安全衛生管理者)  
神野 伸一

# 1. 会社概況



## 特長

- 大型震災に対応した免震構造（供給義務）
- 絶対品質・安定稼働の生産システム構築（最新設備）
- 地球環境、地域環境にやさしい工場実現（省エネ）

## 工場規模

	敷地面積	建築面積
松山地区	63,203㎡ <small>〔東京ドーム約1.4個分〕</small>	26,845㎡

## PHCグループ



## 企業情報

### PHCホールディングス株式会社

事業開始	2014年3月
事業内容	各種ヘルスケア機器・サービスの開発・製造・販売 (糖尿病マネジメント、ヘルスケアソリューション、診断・ライフサイエンス)
資本金	364億
本社	〒105-8433 東京都港区西新橋2丁目38番5号 TEL:(03)5408-7280 (代表)
株主	KKR PHC Investment L.P.、三井物産株式会社、 株式会社生命科学インスティテュート、パナソニック株式会社、 LCA 3 Moonshot LP
代表取締役社長 CEO	John Marotta
代表取締役副社長 COO	宮崎 正次
従業員数 (連結)	9,753人 ※2021年3月現在

### PHC株式会社

①設立	1969年11月
②事業内容	各種ヘルスケア機器・サービスの開発・製造・販売 (診断、ライフサイエンス、ヘルスケアIT)
③本社	〒105-8433 東京都港区西新橋2丁目38番5号
④代表取締役社長	森本 恭史

### アセンシア ダイアベティスケア ホールディングス株式会社

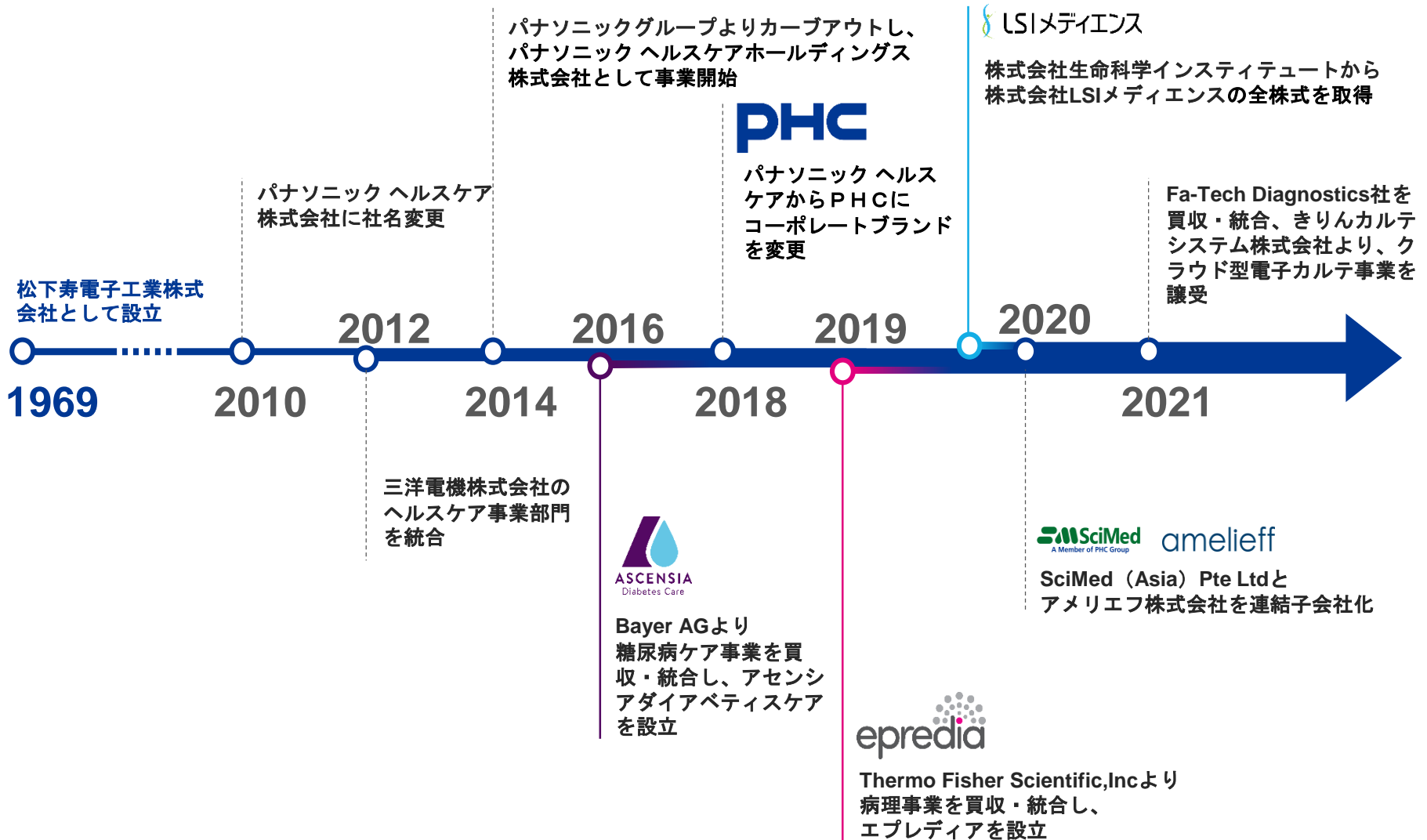
①設立	1916年1月
②事業内容	糖尿病ケア製品、サービスの開発・販売
③本社	Peter Merian-Strasse 90,4052 Basel, Switzerland
④代表取締役社長	Robert Schumm

### エプレディアホールディングス株式会社

①設立	2019年6月
②事業内容	病理機器・サービスの開発・製造・販売
③本社	20 Post Road, Portsmouth NH,03801 U.S.A
④代表取締役社長	John Sweeney

### 株式会社LSIメディエンス

①設立	1975年4月
②事業内容	臨床検査および創薬支援サービス、診断薬/診断機器 の開発・製造・販売、ドーピング検査(検体分析)等
③本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目13番4号
④代表取締役社長	渡部 晴夫



## 糖尿病マネジメント



## 診断・ライフサイエンス



## ヘルスケアソリューション



血糖値測定システム、  
アプリケーション  
ソフトウェア



開発製造受託サービス、  
ドラッグデリバリー、  
デジタルヘルス



臨床検査・研究用  
病理ソリューション



研究・医療支援機器



ヘルスケアIT  
ソリューション



ヘルスケア手帳サービス

臨床検査、  
診断薬・診断機器、  
創薬支援



グローバル

- 診療所
- 病院
- 調剤薬局

グローバル

- 病院
- 研究施設
- 製薬会社

グローバル

- 医療機関
- 大学研究機関
- 製薬会社

主に日本

- 診療所
- 調剤薬局
- 病院

主に日本

- 病院
- 製薬会社

2019年にグループ入り

2019年にグループ入り



年々増加する糖尿病に対しては、効果的な治療だけでなく早期の診断が求められています。  
 20年以上にわたり、PHCの製品をグローバルに販売し続けているグループ会社のアセンシア ダイアベティスケアとともに、患者さんに安心してお使いいただける、高精度で簡便な血糖値測定システムやデータ連携ソリューションをお届けしています。



## 血糖値測定システム



患者さんのQOL向上を目指す医療機器、創薬・ライフサイエンス研究を支える研究医療支援機器、医療従事者の業務プロセスを改善するヘルスケアITソリューションなど、医療をめぐる様々なニーズに適切に応える製品・サービスを提供しています。



電動式医薬品注入器



POCT(臨床現場即時検査用機器)



呼気No測定器



血糖値測定システム



保険薬局用電子薬歴システム



電子カルテシステム



CO<sub>2</sub>インキュベーター



超低温フリーザー



バイオクリーンベンチ



自動錠剤包装機



適温配膳車



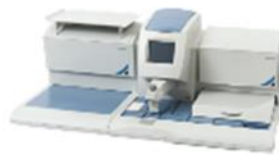
癌がんの増加に伴い、早期の診断検査の重要性が高まっています。病理用機器や顕微鏡用スライドガラス、染色試薬など包括的な病理用ソリューションの提供を通じて、検体収集から診断までのワークフローを効率化し、より安全に、迅速で正確ながん診断を実現します。医療従事者のニーズに応える高品質で豊富な製品ラインアップを通じて、患者さんのより豊かな生活をサポートしています。



自動包埋装置



マイクローム



パラフィン  
ブロック作成装置



カセット  
プリンター



スライドプリンター



自動染色装置



凍結切片作成装置



色用試薬



スライドガラス



検体保管  
システム

## LSIメディエンス

ヘルスケア領域における検査・分析分野で、蓄積された知見と先端技術を駆使して臨床検査、診断薬・診断機器、創薬支援の各事業を展開。Medical Scienceによる健康で安心な社会の創造に向けて貢献します。

健康で安心な社会の創造に向けて

ヘルスケアの未来を変えていく。



移動式免疫発光測定装置



全自動臨床検査システム



マイコプラズマ抗原キット



臨床検査



診断薬・機器



治療



非臨床事業



電子カルテ



化学物質管理



食の安全サポート



ドーピング検査



健康診断サポート



見守りガイド  
日常行動解析サービス



1. 会社概況
2. 全社2020年度活動統計データと労働災害報告
3. 安全衛生活動
4. 健康活動
5. その他活動
6. 最後に

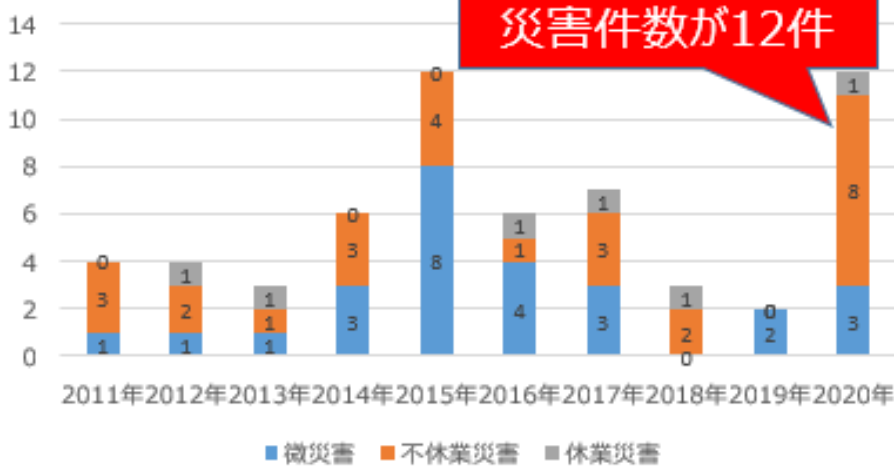
## 2. 全社 災害統計データ

項目		地区	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比較	備考	
安全	休業災害件数	件	群馬	1件	0件	1件	悪化	2019年より1件増加
	不休業災害件数	件	松山	0件	0件	4件	悪化	
			臈町	0件	0件	1件	悪化	
			群馬	0件	0件	3件	悪化	
			大阪	1件	0件	0件	横ばい	
			新橋	1件	0件	0件	横ばい	
			微災害	件	松山	0件	1件	1件
	臈町	0件	0件		1件	悪化		
	群馬	0件	1件		1件	横ばい		
	大阪	0件	0件		0件	横ばい		
	新橋	0件	0件		0件	横ばい		
	通勤災害	件	松山	0件	0件	0件	横ばい	
			臈町	1件	0件	1件	悪化	
			群馬	8件	3件	3件	横ばい	
			大阪	0件	0件	0件	横ばい	
			新橋	0件	0件	0件	横ばい	

# 2. 全社 労働災害の推移

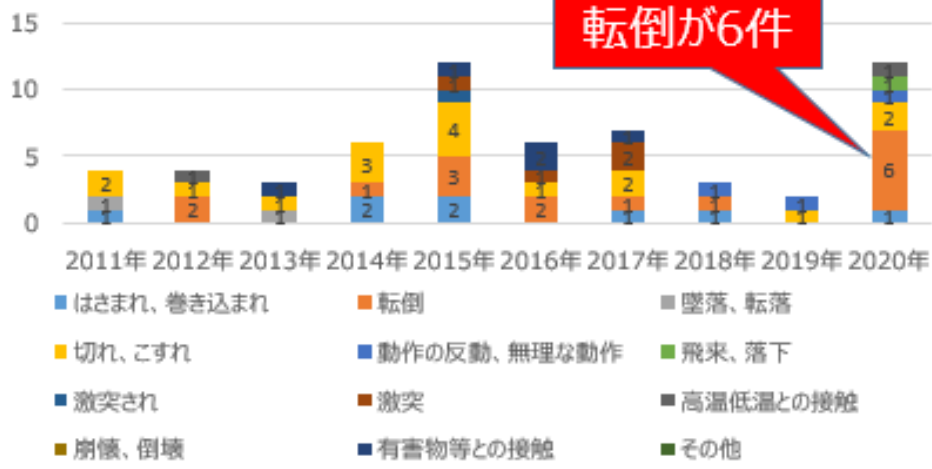
災害別 推移

災害件数が12件



事故の型別 推移

転倒が6件



要因別 推移

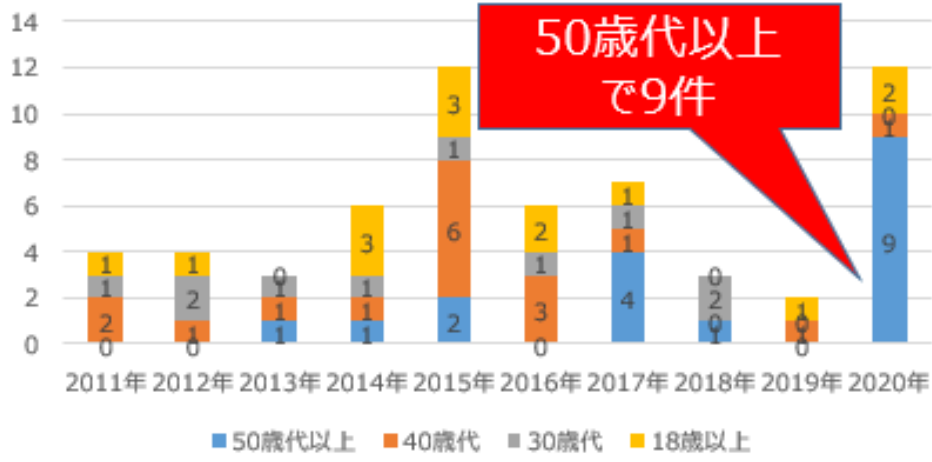
行動災害が6件

その他災害が5件



年代別災害件数推移

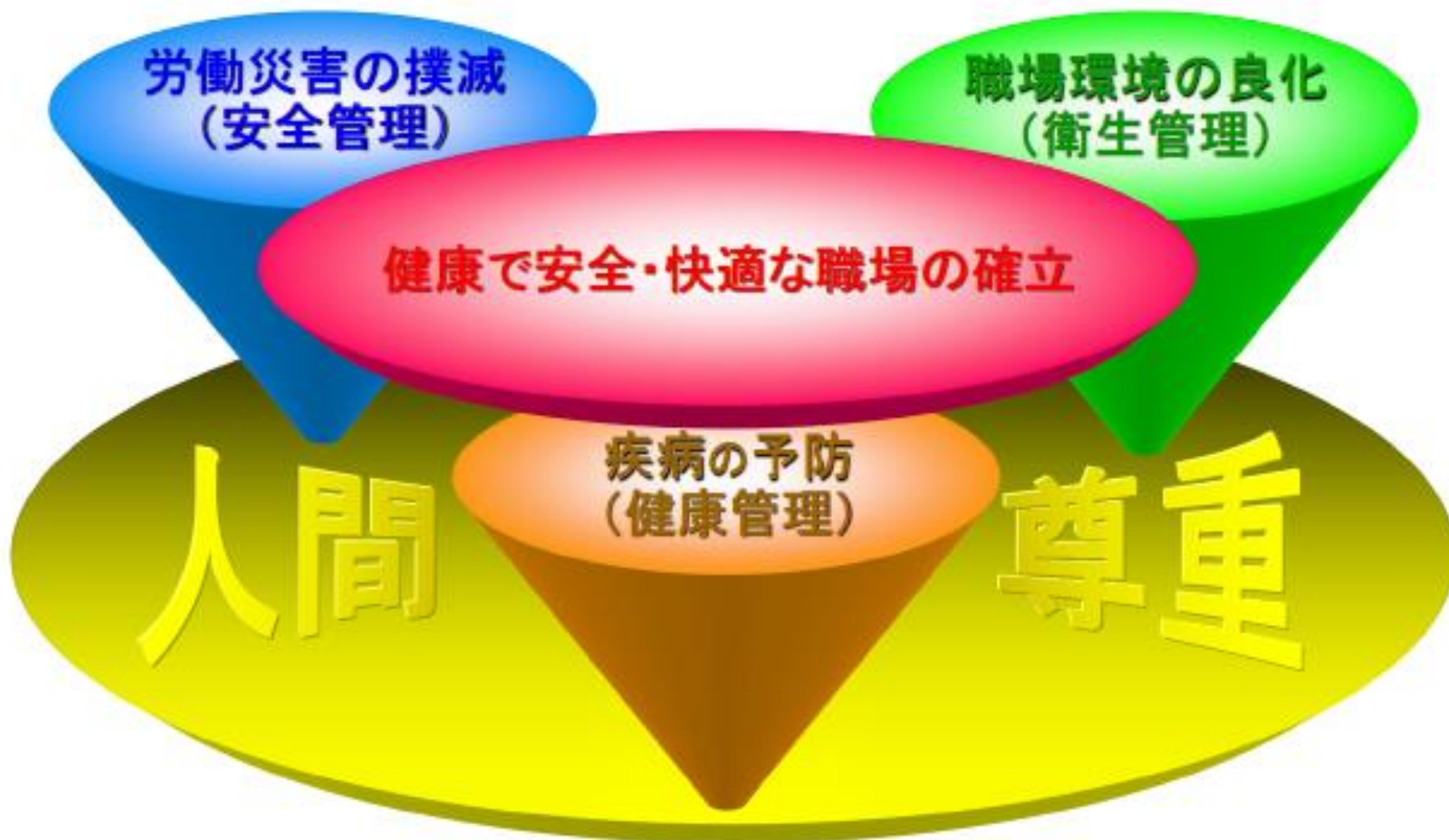
50歳代以上で9件



# 本日の内容

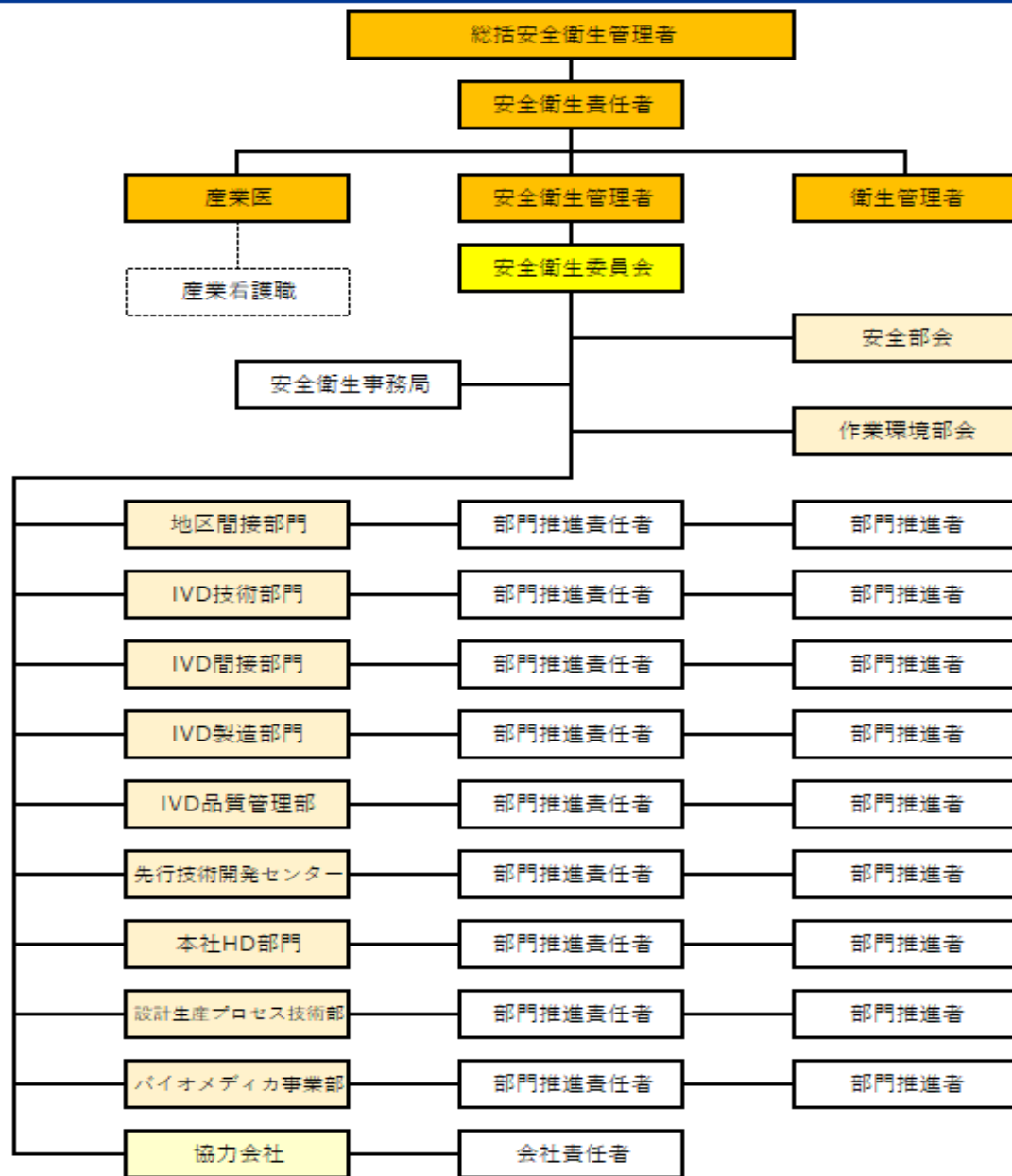
1. 会社概況
2. 全社2020年度活動統計データと労働災害報告
3. **安全衛生活動**
4. 健康活動
5. その他活動
6. 最後に

### 3. 安全衛生管理に対する考え方①



**「安全」と「コンプライアンス」は  
事業活動よりも最優先させる!!**

# 3. 労働安全衛生組織図



# 3. 安全衛生委員会 (Web会議)

## 安全衛生委員会組織体制

- 総括安全衛生管理者… 神野伸一
- 安全衛生管理責任者… 伊藤彰
- 事務局… 富士測誠
- 健康管理室… 三宅吉博産業医・上田裕美看護師

会社 7名  
労働組合 7名

毎月開催  
コロナ禍により現在WEB開催

The screenshot shows a Zoom meeting interface with several participants in video view. The main content is a presentation slide titled "松山地区災害に関する事項" (Matsuyama Area Disaster Related Matters). The slide details disaster statistics from 2006 to 2021/8/E, including a total of 23,215,793 hours of lost work time (5,413 days) and a list of specific disaster types and counts as of September 16, 2021.

**松山地区災害に関する事項**

**1. 災害発生状況報告**

■ 災害統計  
無災害記録 2006.05.15 ~ 2021/8/E  
\* 23,215,793H【5,413日】 延労働時間  
(統計上は、3日以内休業・不休業・微災害・社外工災害は対象外)

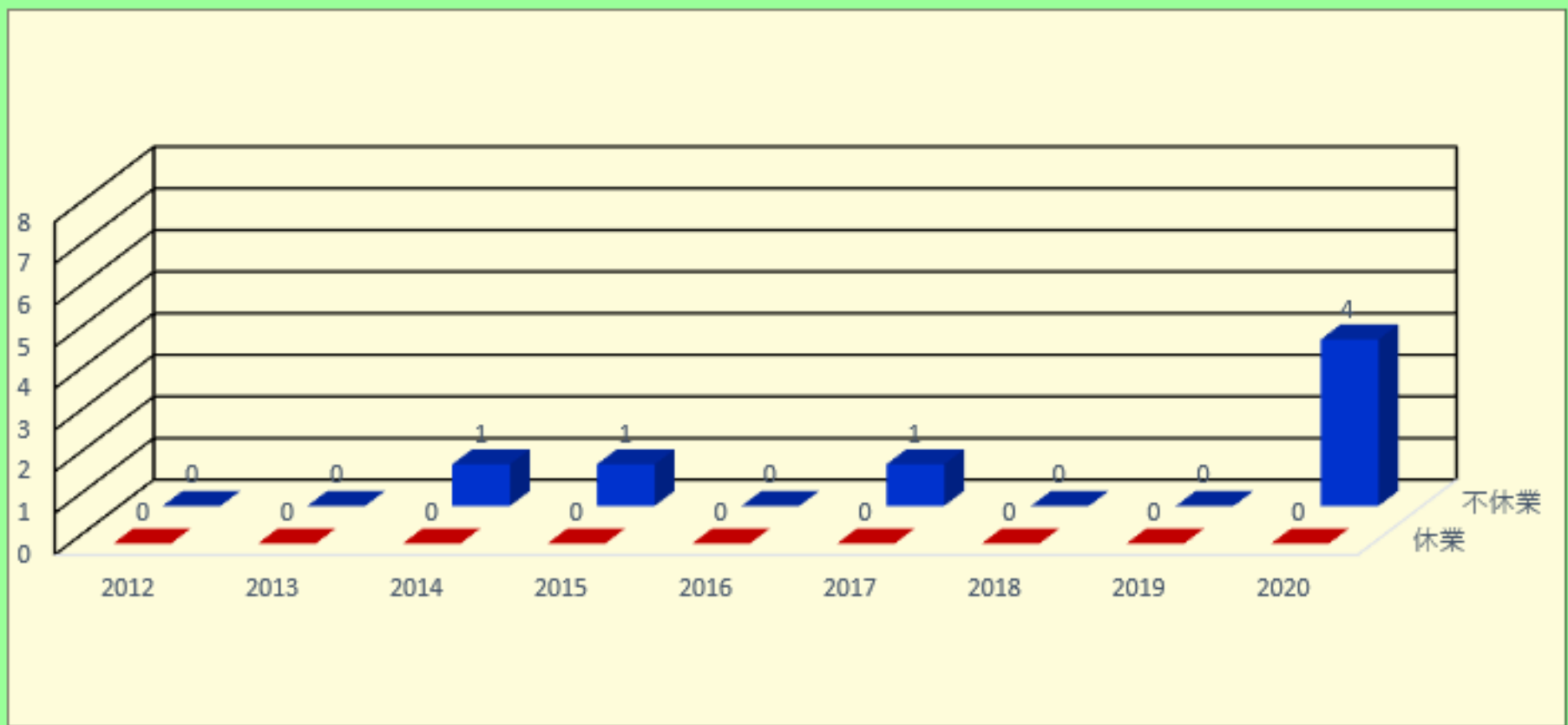
- ・ 休業災害(4日以上) 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 休業災害(1~3日以内) 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 不休業災害 1件 (2021年9月16日時点)
- ・ 微災害 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 通勤災害 0件 (2021年9月16日時点)
- ・ 社外工災害(アソシエツ含む) 1件 (2021年9月16日時点)





# 3. 松山地区災害について

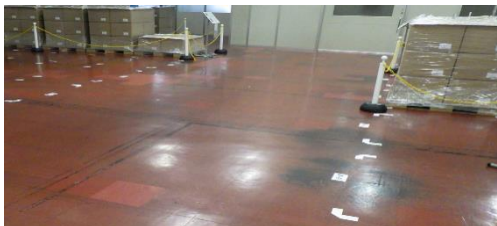
## 労働災害発生状況



■ 休業 ■ 不休業

## 災害発生の状況

完成品倉庫でつまずき転倒（顔面打撲）



## 災害発生状況の状況

作業中右手人差し指先切創（縫合なし）



## 災害発生の状況

作業中手を滑らせ右手小指切傷（5針縫合）

③割れた際に、  
右手小指を切傷した。



①左手を滑らした。

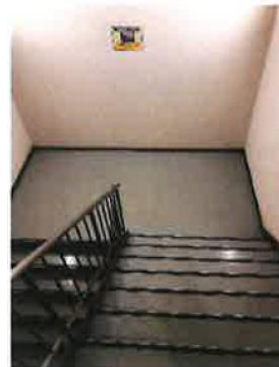


②吸引瓶が床に  
落下し割れた。

## 災害発生の状況

階段で足を踏み外し転倒（外傷）

4階から見下ろした写真



踊り場からの写真



# 3. 松山地区作業環境について

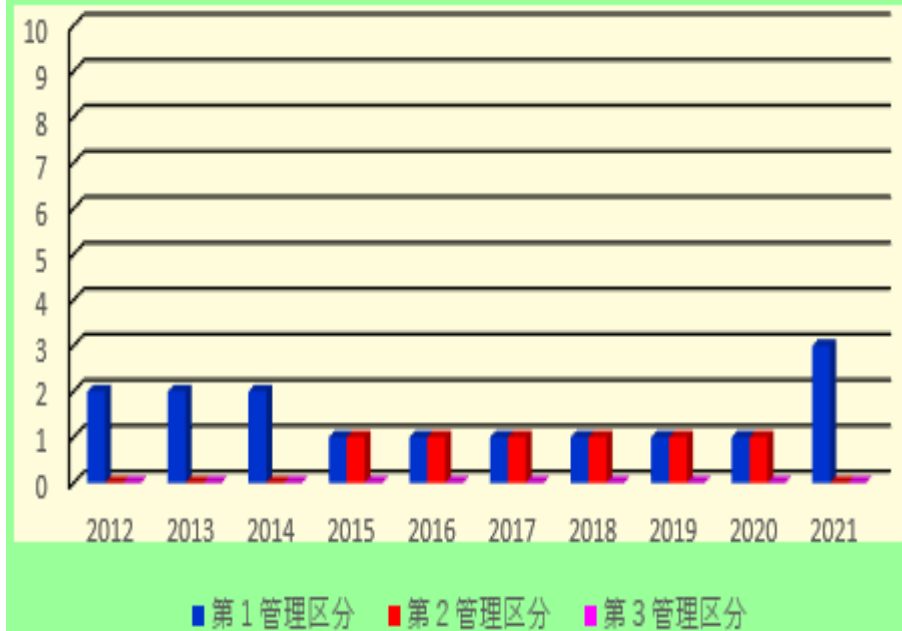
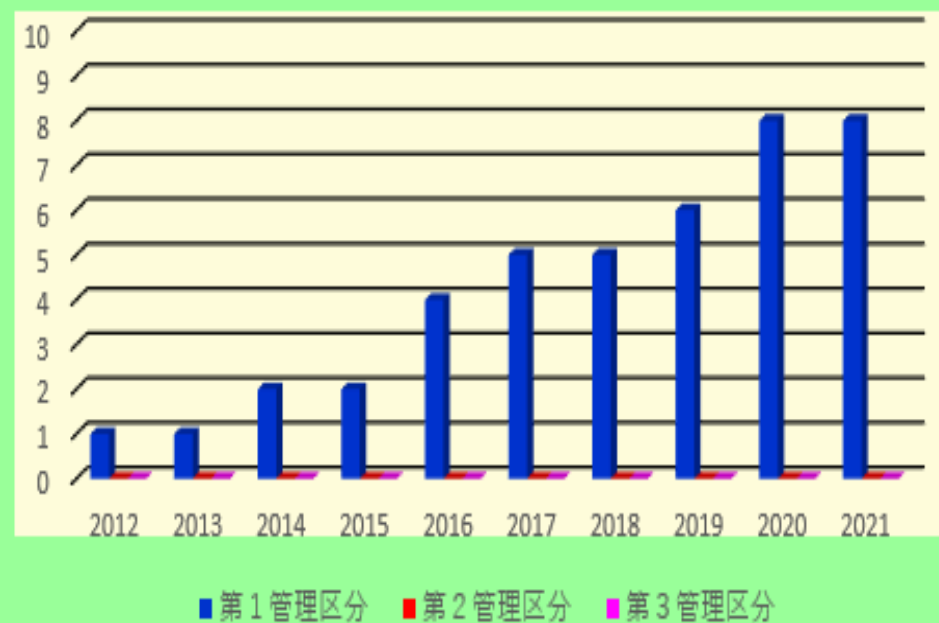
法律で定められている作業環境測定

2回/年 (1月・7月実施)

1回/年 (7月実施)

有害物質

騒音



# 3. リスクアセスメントの考え方①

重大性 点数

×

程度	点数	災害規模	傷害・疾病
5	100	重篤災害	長期治療・重度障害(死亡含む)
4	90	重症災害	長期治療・軽度障害
3	80	中症災害	治療
2	60	軽症災害	短期治療(完治する)
1	40	微災害	医務室処置

可能性 係数

×

程度	係数	可能性	傷害の可能性	疾病の可能性
3	1	高い	防護策なし	第3管理区分
2	0.8	ややある	防護策不十分	第2管理区分
1	0.4	低い	インターロック付防護策	第1管理区分

頻度 係数

×

程度	係数	頻度	傷害(曝露回数)	疾病(曝露時間)
5	1	常時	2回超/週	2時間以上/日
4	0.9	毎日	2回以下/週	2時間未満/日
3	0.8	毎週	-	2時間以上/週
2	0.7	毎月	-	累計2時間以下/月
1	0.6	毎年	-	累計2時間以下/年

ソフト低減策  
係数

||

程度	係数	項番	傷害・疾病
5	1	—	何もされていない
4	0.95	①	該当作業の安全/衛生教育の実施
3	0.9	②	
2	0.85	③	
1	0.75	—	

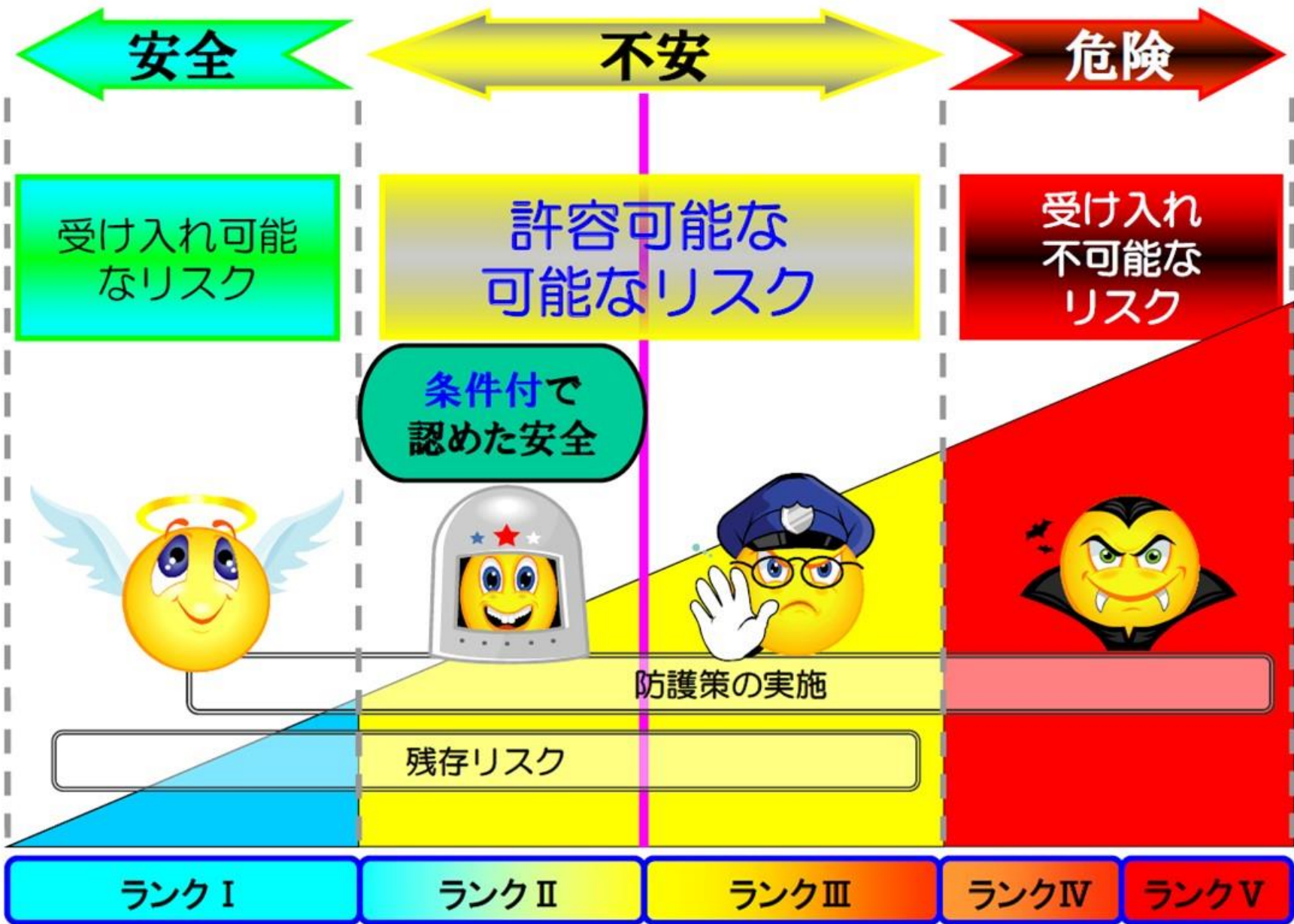
リスク評価点

4) リスク評価点の定義と処置

総合評価点を5段階のランクに区分し、定義と処置は下記の通りとする。

評価 ランク	総合評価点	リスクの定義	処置
V	80点以上～100点	耐えられないリスク	低減まで業務停止が必要
IV	60点以上～80点未満	重大なリスク	早急な低減処置が必要
III	40点以上～60点未満	許容できないリスク	低減処置が必要
II	20点以上～40点未満	許容できる	義務付けはないが継続的 低減活動が望ましい
I	20点未満	安全	維持管理

### 3. リスクアセスメントの考え方②



# 3. 職場巡視について

## 法律で定められている巡視について

- 産業医職場巡視**…毎月1回、気になる職場を巡視  
※業務都合により、安全衛生委員会で承認を得、2か月に1回巡視を実施
- 衛生管理者職場巡視**…毎週1回、9名が順番に職場を巡視

## PHC松山地区独自取り組み

- 安全部会職場巡視**…2か月に1回、定例会議を開催し、課題で挙げた場所を巡視
- 安全衛生委員会・安全部会メンバー合同職場巡視**…2か月に1回、奇数月に8班に分けて巡視  
\* **災害が発生したら、即座に現場確認と対策対応**
- 残業パトロール**…毎月1回、定時退社日に人事および管理監督者と労働組合執行委員で7班に分けて全職場を巡視
- 5Sパトロール**…2か月に1回、8班に分けて巡視  
※現在、コロナ禍により巡視を一時中断中

# 3. 安全衛生パトロール (事例)

## 西門ゲート横断について

西門ゲート近くを横断（シートカット）し車との接触危険性がある為、横断歩道とポール（シートカット防止）を設置

### ■現状



ゲート前ショートカット(危険)

### ■対策案

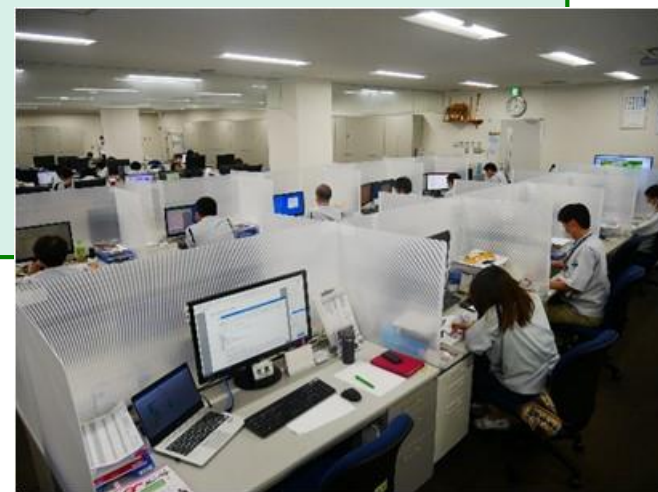


ポールを設置し、横断歩道へ誘導

# 3. COVID-19感染拡大防止対策

## 感染拡大防止対策内容

- ・全従業員へマスク配布
- ・構内入口に消毒液設置
- ・構内入口に非接触型検温計設置
- ・職場に非接触型体温計設置
- ・各職場に消毒液設置
- ・食堂、休憩室にパーテーション設置
- ・事務所にパーテーション設置
- ・食堂入口に感知式の手洗い音声案内設置
- ・休憩時間の2シフト制
- ・工程入室時の健康チェック
- ・全従業員へ新型コロナウイルス感染予防・対策マニュアルの配布
- ・出社フローの作成と徹底
- ・出張規制
- ・在宅勤務推奨
- ・WEB会議への切り替え
- ・職域接種の実施





# 3. COVID-19対策（コロナワクチン職域接種）

主催者：東温市医師会  
 接種会場：ベルモニー会館 川内  
 接種人数：2,500人  
 うちPHC関係者 **967名**、延べ**1,932名**接種  
 （2名は1回のみ）

接種時期：1回目）7/16・7/17・7/23・7/24  
 2回目）8/13・8/14・8/20・8/21



導線を明確にし、感染対策実施



管理職延べ100名の協力により  
 職域接種実施



東温市を中心とした企業14社の従業員と家族に接種を行い、コロナ感染防止に貢献